

ごあんない

曹洞宗

永林寺

祈..一斗二升五合

作州津山藩祖「松平忠直公」香華所
越後高田藩主「松平光長公」香華所



日本のミケランジェロ
名代の彫刻師 「石川雲蝶」作品群天下一

■ 拝 観

時 間 9:00~16:30(4月~10月)

9:00~16:00(11月~3月)

※ 終了の30分前にはお入り下さい

料 金 中学生以上…300円

小学生………100円

団体—15名様以上割引アリ

(前もってご連絡頂ければ幸いです。)

■ 交 通

←長岡・新潟方面

The map shows the following details:

- Kuroiuchi I.C.** (堀之内IC) is located at the top left, connected to route 17.
- Enryakuji Temple** (永林寺) is marked with a red building icon.
- Local Government Offices** (根小屋) are marked with blue icons.
- Information Boards** (案内看板) are marked with orange boxes.
- Yanagidaira River** (魚野川) flows through the area.
- Yanagidaira Station** (魚沼市役所企業課) is marked near the river.
- Yanagidaira Primary School** (堀之内小学校) is marked near the river.
- Yanagidaira Office** (堀之内庁舎) and **Yanagidaira Gymnasium** (堀之内体育馆) are marked on the left.
- Small Valley - Nagatake Area** (小千谷・長岡方面) is marked on the far left.
- Yanagidaira Office** (堀之内庁舎前) is marked near the bottom center.
- Route 17** runs along the right side of the map.
- Route 252** is shown as a blue line with a road sign at the bottom left.
- Tenryuji Station Area** (十日町市方面) is marked at the bottom left.
- Seasonal Large Vehicle Passage** (冬期間大型通行可) is indicated by an orange arrow pointing towards the bottom left.
- Access Roads** (小出) lead from the right side towards the center.
- Highway** (関越自動車道) and **Shinkansen Line** (上越線) are marked on the right side.
- Location Labels** (六日町・東京方面) are placed at the top right.



曹洞宗
針倉山

永林寺

〒949-7403 新潟県魚沼市根小屋1765

モシモシ 025(794)2266

モジモジ 025(794)2361

<http://www.eirinji.jp>

【寺号額・龍天護法善神】

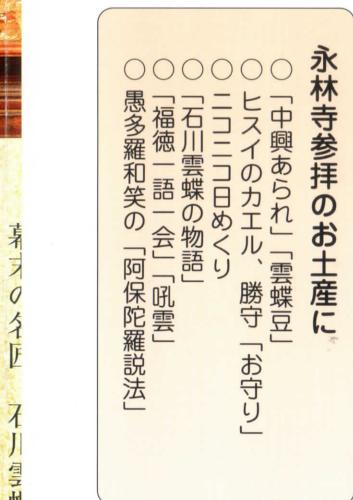
皆の宗
ニコニコ宗

双本山永林寺

永林寺には名匠・石川雲蝶の作品群が天下一あります。見どころはそれだけではありません。住職のユニークな法話、法語や著作集、報告や連絡・相談などを投函でくるホウ・レン・ソウ箱、百円玉を投入するとお説教(三分)するサイ銭箱等々、絶妙なユーモアが随所に生かされている、ご利益溢れる禅寺です。

永林寺参拝のお土産に

- 「中興あられ」「雲蝶豆」
- 「ヒスイのカエル、勝守「お守り」」
- 「二二二二日めくり」
- 「石川雲蝶の物語」
- 「福德一語一會」「吼雲」
- 「愚多羅和笑の「阿保陀羅説法」」



寂照殿(納骨仏壇)——これからのお墓

雨の日、長い冬でもお参りできる

納骨堂



アルミ製仏壇





【本堂本尊】
雲蝶作品が繰り広げる本堂全景

雲蝶が繰り広げる 華麗な色彩美の世界。

永林寺の歴史は古く、林泉庵第四世竹岩全虎和尚を招いて開山第一世とし、今日まで五百有余年の法燈を守ってきました。作州津山藩松平家より拝領の和幡莊嚴具等の数々、

松平忠直公（家康の孫）、

光長公（忠直の子）の位牌を安置しており、葵の紋章を許された由緒あるお寺です。また、

幕末の名匠、石川雲蝶が十三年間この寺に滞在し、全身全靈を込めて造りあげた本堂・彫刻、絵画が百数点も残されています。

雲蝶の作品は、総じて彫りが深いのが特徴です。

躍動感あふれる作品は構図の豊富さ、表情の多彩さなど卓越した技量を伺わせます。

永林寺本堂内を荘厳する雲蝶の作品群は、力強くかつ纖細。両面彫りの「天女」、廊下欄間「小夜之中山蛇身鳥」物語をはじめ、「孔雀」「龍」などの浮き彫り、「鯉」の浅彫りなど、繚乱として施されています。

その華麗な色彩は、匂うようないい匂やかさとともに気品さえも漂わせ、見る人の心を奪うほどの魅力に満ちています。

【天女両面彫り】



【天ノ邪鬼香炉】



【蛙】



【月に群雲】書院障子



【寝牛】



【天ノ邪鬼香炉】